

鈴鹿市制施行80周年×鈴鹿サーキット開場60周年 特別企画展

おかえりなさい「鈴鹿製作所生産第1号スーパーカブ」について

「モータースポーツのまち」と称される本市の原点は、1960年に「スーパーカブ」の生産拠点として「本田技研工業株式会社鈴鹿製作所」が開業したことに端を発します。現在までに1億台以上が全世界で生産され、空前のベストセラーとなった「スーパーカブ」には、ホンダの高い技術と情熱、そして人々への気遣いが注がれており、モータースポーツとともに同社のイメージを形づくっています。さらに、その「スーパーカブ」の大ヒットは、1962年の鈴鹿サーキット誕生への追い風となりました。

今年、市制80周年を迎える本市と、開場60周年を迎える鈴鹿サーキット、そして本市の基幹産業である自動車産業の成長・発展の原点であり、ルーツとも言える「スーパーカブ」を周年の特別企画として展示します。

なお、今回展示を行う「スーパーカブ」は、「本田技研工業株式会社鈴鹿製作所」で生産された第1号機で、創業者の「本田宗一郎氏」から、当時の市長「杉本龍造氏」（共に本市名誉市民）に寄贈され、現在は「モビリティリゾートもてぎ」のコレクションホールに所蔵されている歴史的にも貴重な1台です。

●展示車両

本田技研工業 鈴鹿製作所生産第1号スーパーカブ（1960年）

機種名：スーパーカブ C100

車体番号：C100-60-500001

※詳細別紙参照



●展示期間（予定）

令和4年5月25日（水）～9月30日（金）

●展示場所

鈴鹿市役所本庁舎1階 市民ロビー（モータースポーツ振興コーナー）

●搬入時間

令和4年5月25日（水）12:00～の作業を予定しております。

●主催 鈴鹿市

●協力

ホンダモビリティランド株式会社 鈴鹿サーキット
ホンダコレクションホール
NPO法人鈴鹿モータースポーツ友の会

【事務担当】 鈴鹿市産業振興部 地域資源活用課
澤・後藤
電話 059-382-9020（直通）